

THE
JV
PURPOSE

COLLABORATION PROGRAM



集合研修&オンライン研修

ジョイントベンチャーは、世界最高峰のマーケティング戦略と呼ばれ
大手企業だけが行う経営戦略と思われがちですが、それは違います。

創業時から駆使し続けたからこそ現在、業界NO.1の座を手にかけています。企業格差が拡がり続けている今、
五気元「5つの氣」を土台とし、競争優位性ではなく、協力優位性を高め、圧倒的な成長を遂げましょう。



Leadership Program

選んだ市場において、
リーダーシップを図る

JointVenture Program

関係資本を増やして、
圧倒的な成長を遂げる

Relational Capital

公創力を高め、
持続可能な成長・貢献をする

PROGRAM

現状の均衡を創造的に破壊し、新たな経済発展に導く

真のリーダーは、自他共栄の精神で、自社だけでなく業界全体の成長と貢献を目指します。彼らは業界の枠を超え、ジョイントベンチャーを活用して他業界・他業種との関係資本を構築し、イノベーションを推進します。この過程で、共創から公創を重視した取り組みへ移行し、公益に資する成果を生み出すことができます。リレーショナルキャピタルが拡大し、多くのステークホルダーとの信頼関係が強化されることで、新たなビジネスチャンスが生まれ、さらなる発展が促されます。

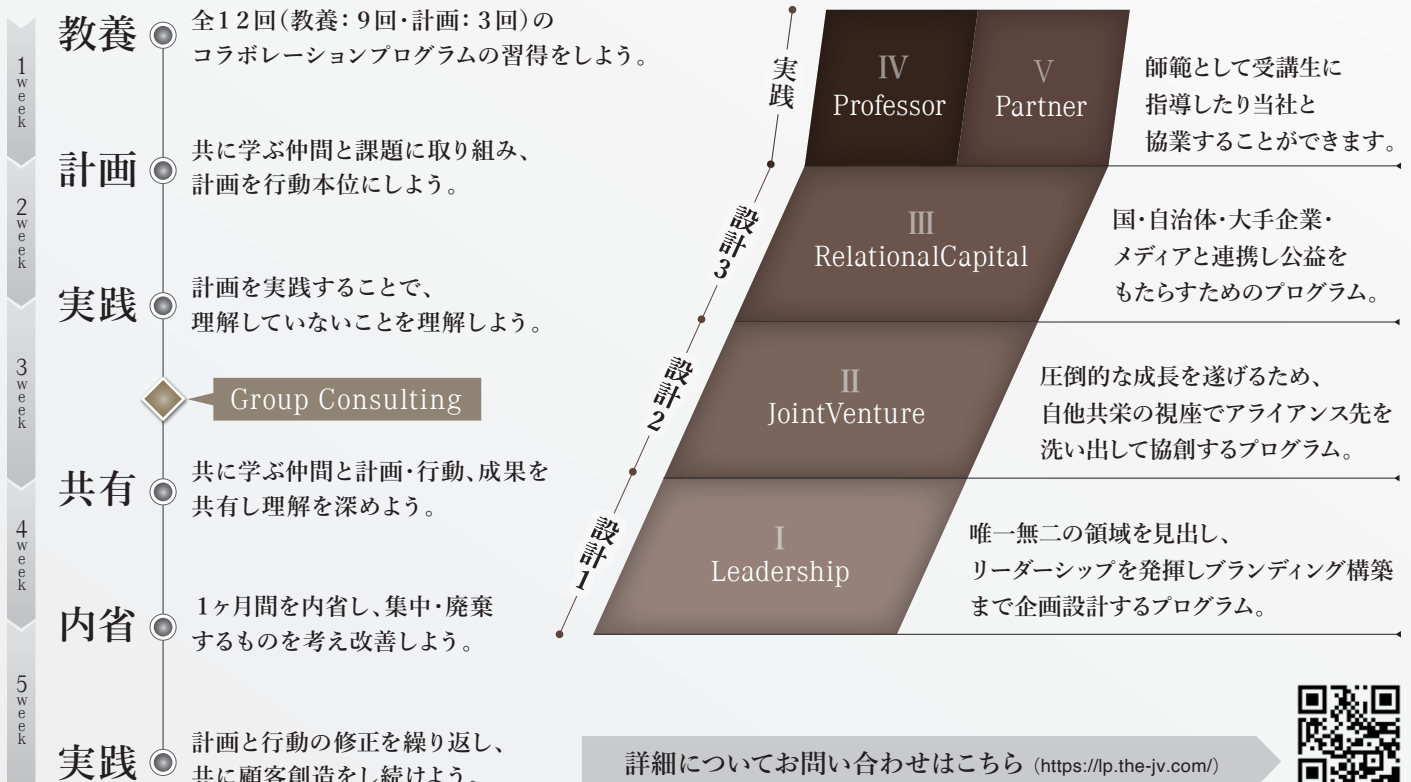
Point

- LeaderShip** > 従わない自由があるにもかかわらず、人々がついてくる心境づくり。
- JointVenture** > 強みを強化し、弱みを無力とする社内・社外組織を構築。
- Relational Capital** > あらゆることに気を配れる人格形成、関係資本と信頼構築。



SCHEDULE

圧倒的な成長を遂げる1ヶ月×全12回



CONTENTS

己より優れた者が周囲に集まる圧倒的なリーダーシップ手法

コラボレーションプログラムは、Business Program(教養)、BusinessPlanning(計画)、GroupConsulting(指南)で構成しております。教養があることで、新たな知識が増え、変化に対する適応力が向上します。計画があることで、明確な目標達成の道筋が描かれ、戦略的な取り組みが可能になります。指南があることで、個別の課題への実践的なアドバイスが提供され、効果的な問題解決が実現します。

Business Program 〈教養〉

第1回 3C Analysis	市場・競合・自社の分析を行い、独占・独創できる圧倒的なUSPを構築します。
第2回 USP Program	唯一無二の存在となり、販売を不要とする相手が断ることができない提案を考えます。
第3回 Leadership Program	P.Fドラッカーが絶賛する米国陸軍が用いるリーダーシップの基本的価値観を習得します。
第4回 JointVenture I	共創の視座を得て、市場においての互いの強み・弱みを知り、成功ストーリーを考えます。
第5回 JointVenture II	共創相手と、より良い未来を創るための具体的な目標設定から企画設計まで行います。
第6回 JointVenture III	社内と社外組織における関係資本を理解し、顧客創造のために必要なプロセスを構築する。
第7回 Media	マスメディアを活用・連携し、三力を総動員させて公創・公益に繋げる智慧を学びます。
第8回 Government	産学官(国・地方自治体・学校・研究機関等)と連携し公創・公益に繋げる智慧を学びます。
第9回 RelationalCapital	8つの経営指針に対して、事例を学び、智慧をつけて、計画と行動について再検討します。

BusinessPlanning 〈計画〉

第1回 Leadership Plan	第1～3回のリーダーシッププログラムの受講後、計画を考えて発表をする。
第2回 JointVenture Plan	第4～6回のジョイントベンチャープログラムの受講後、計画を考えて発表をする。
第3回 RelationalCapital Plan	第7～9回のリレーショナルキャピタルプログラムの受講後、計画を考えて発表をする。

Group Consulting 〈指南〉

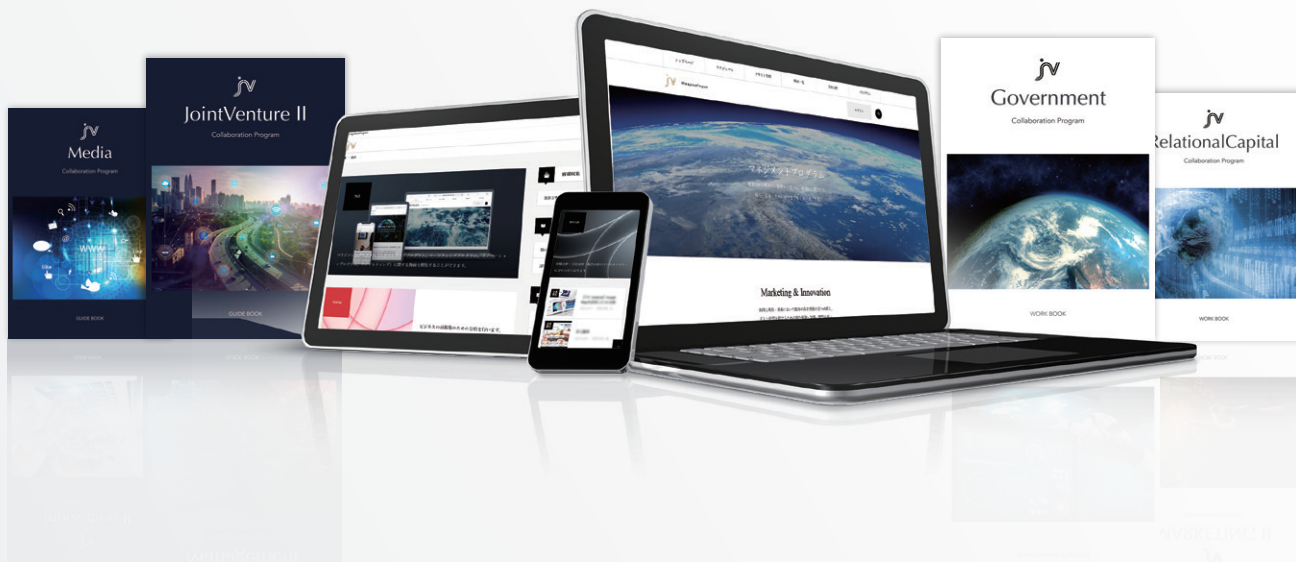
月1回 (午前)8:00～10:00 or (午後)15:00～17:00



PRODUCT

偉人の叡智をまとめたコラボレーションプログラム

GuideBook(指南書)・PlanningBook(計画書)・ReferenceBook(参考書)を提供しております。リアル会場による集団研修だけでなく、オンラインでも予習・復習ができるようにイーラーニングシステムにてオンライン動画、電子ブックも提供しております。是非、社内教育の教材としても自由にお役立て下さい。



GUIDELINES

行動指針

現代社会では、企業は単に利益を追求するだけでなく、全てのステークホルダーに対して価値を提供しなければならない時代になっています。これは、顧客、従業員、取引先、地域社会、環境など、企業活動に関わるさまざまな要素への責任を果たすことが重要であるという意味です。本プログラムは、あらゆるステークホルダーに対して、関係構築・資本構築を最大化することを目的に企画設計しております。

STAKE HOLDER

関係構築・最大化



消費者



従業員/家族



業界団体/学校



競合他社



株主/投資家



マスメディア



地球環境



地域社会



NPO/非営利団体



政府・行政機関

MANAGE- MENT

資本構築・最大化



分析力



直感力



人間力



欲望力



協創力



時読力



企画力



行動力



人脈力



資金力